

【別紙1-2】希少植物の生息域外保全活動（2026年度） 植物栽培方法等の比較表

（注1）実生……種子から発芽した苗を育てること

（注2）少なくとも平日（毎日）の管理ができる場合の育てやすさ

種名（科名）	レッドデータブックの掲載ランク	花期	自生地の環境	栽培環境・方法（容器栽培として）		更新・繁殖の方法 【交雑しやすい植物は実生（注1）を推奨しない】	育てやすさ（注2） 1(易)～5(難)
				日照	水やりの注意		
A フタバアオイ (ウマノスズクサ科)	—	3～5月	落葉樹林の下、 谷間の法面	春先は明るい場所、5～ 10月は風通しがよく、 熱のこもらない日陰に。	水はけの良い土で、蒸れな いように。5月～10月は 乾燥に注意する。	株分け、実生	1 2 3 4 5 ↑
B フジバカマ (キク科)	環境省準絶滅危惧 (NT) 京都府絶滅寸前種	10月 (挿し芽1年目)	川の堤防、水田 周辺などの明 るい水辺	日当たり好む。盛夏の西 日は苦手。	盛夏は腰水灌水し、1日2 回やる(どうしても不可能 な日は日陰に置く)	挿し芽、株分け (親株の3年目以 降は更新を推奨)	1 2 3 4 5 ↑
C ヒオウギ (アヤメ科)	京都府絶滅寸前種	7月中旬～ 9月	海岸の草地、海 岸林、山の草地	日当たり好む。	乾燥には強いが、花期前・ 盛夏は日射と乾燥による 葉やけに注意。	株分け、実生	1 2 3 4 5 ↑
D キクタニギク (キク科)	環境省準絶滅危惧 (NT) 京都府絶滅危惧種	11月	乾いた川の法 面、山麓の土手	日当たり好むが、盛夏の 日射は苦手。短日植物で あり、夜間照明の近くに 置くと開花が遅れる。	乾燥にはやや強いが、盛夏 の乾燥には注意	株分け、実生 (親株の3年目以 降は更新を推奨)	1 2 3 4 5 ↑
J ノカンゾウ (ススキノキ科 ノスレグサ科)	京都府絶滅危惧種	7～8月	日当りのよい やや湿った里 草地	日当たり好む。	夏は乾燥に注意。盛夏は腰 水灌水する。	株分け、実生	1 2 3 4 5 ↑
L ノハナショウブ (アヤメ科)	京都府準絶滅危惧種	5月～6月	日当りのよい 湿原、湿った里 草地	日当たり好む。	湿気を好み、乾燥には強く ない。夏は腰水灌水する	株分け	1 2 3 4 5 ↑